ふりがな 氏 名

## 〇〇〇〇 (児童名)

長・トラブルを起こさずに、友達と仲よく学校生活を送ることができる。期・自分のことは自分でするという意識をもち、大人がついていなくても、一人でできる行動を増や目 すことができる。

標			
項	大人・促雑者の簡1)	タ頂日の日博	松月
目	本人・保護者の願い	各項目の目標	機関
Α	・学校への持ち物の準備を、忘れ物が	・自分から準備をする習慣を身に付け	家庭
生	ないように自分でできるようになっ	ることができる。	
活	てほしい。		
習			
慣			
•			
身			
辺			
自			
立			
	 ・間違いを指摘されたら, 素直に受け	・トラブルを減らし、友達と仲良く学	○○病院
В	入れられるようになってほしい。	校生活を送ることができる。	〇〇小学校
社	・相手が嫌がる言動をしないようにな	XIII CE G C C C C C	
会	ってほしい。		
性	•		
	・国語の内容読み取り問題ができるよ	<ul><li>読み取りのコツを学習することで、</li></ul>	〇〇小学校
С	うになってほしい。	問題文の中から答えを見つけるこ	
学	・文字を正確に書けるようになってほ	とができる。	
習	しい。	・唱えて覚える漢字練習ノートを活用	
面		して,漢字を正確に書くことができ	
		る。	
そ	・好きなことをしていても、時間にな	・時間を守って行動ができるようにす	家庭
の	ったら次の活動にスムーズに移れる	<b>న</b> .	〇〇小学校
他	ようになってほしい。		

## 学校名 土浦市立〇〇小学校

	支援内容・手立て【合理的配慮の観点】	評価	機関・担当
Α	・前日に声かけをして、いっしょに準備をす	<ul><li>ごほうびシールを楽しみに,</li></ul>	家庭
生	る。	時間割と連絡帳を見ながら準	
活	→声かけだけをする。→自発的な行動を見	備をすることができるように	
習	守る。というように徐々に支援を減らして	なってきた。	
慣	いく。		
	<ul><li>・忘れ物がなかったら、賞賛とシールのごほ</li></ul>		〇〇小学校
身	うびを与える。		担当 〇〇
辺	【1-1-1 困難を改善するための配慮】		
自			
立			
В	・興奮を抑える薬を処方する。	<ul><li>薬の効果がみられ、パニック</li></ul>	〇〇病院
社	・ソーシャルスキルトレーニングを行い,友	になる回数が減ってきた。	担当〇〇医師
会	達が嫌な気持ちにならない言動を練習さ	<ul><li>練習している時にはできるが、</li></ul>	〇〇小学校
性	せる。	思ったことをすぐに口に出す	担当 〇〇
	【1-2-2 機会や体験の確保】	ことは止められなかった。	
С	・問題をよく読んで、問題文と同じ表現部分	・本文中から答えを見つけるこ	〇〇小学校
学	を本文の中から見つけるという練習をさ	とができるようになってき	
習	せる。	た。	
面	・唱えて覚える漢字練習ノートを活用して、	・唱えながら書くやり方が気に	
	間違えやすい漢字は唱えながら書くよう	入り,正確に漢字を書けるよ	
	にさせる。	うになってきた。	
	【1-2-1 教材の配慮】		
そ	<ul><li>「〇時になったら」「〇回やったら」などの</li></ul>	・事前の声かけがあれば、約束	家庭
の	具体的な約束をしておき、守れるように声	を守って行動できるようにな	〇〇小学校
他	かけをする。【1-2-1 情報の配慮】	ってきた。	担当〇〇
1			

## <引継事項>

- ・大好きな魚や昆虫を教材やごほうびに用いると、意欲的に活動することができる。
- ・何かに固執してしまったら、別のことを気にそらすような声かけを心がけるとよい。

作成日 年 月 日 【新規・更新 (回)】

学校名

作成担当 (担当者氏名) (役職)

私は以上の内容に同意するとともに、関係機関に開示することを承諾します。

年 月 日

氏名

(保護者名)

印